

# 平成 22 年度 入札監視委員会議事概要

九州防衛局

開催日及び場所	平成 22 年 9 月 30 日(木) 福岡合同庁舎 2 号館 5 階 第 1 会議室		
委員	牧角 龍憲(大学教授)	松藤 泰典(大学教授)	
	植田 正男(弁護士)	清水 秀幸(公認会計士)	
	高場 俊光(大学講師)		

## 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日
審議対象件数	14 件

### 1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

	抽出件数	5 件	(審議概要)
建設 工事	一般競争	2 件	1. 建設工事等発注実績について 2. 指名停止の措置状況について 3. 抽出事案について
	一般競争 <small>(政府調達協定対象外)</small>	3 件	
	指名競争	0 件	
	随意契約	0 件	
	建設コンサルタント業務等	0 件	
	意見・質問		回 答
委員からの 意見・質問  それに対する 回答等	<p>【建設工事発注実績について】</p> <p style="text-align: center;">特になし</p> <p>【指名停止措置状況について】</p> <p>低入札調査に応じられないため、6ヶ月の指名停止の業者がいるが、応じられない理由は推測できるか。</p> <p>6ヶ月の指名停止期間は、かなり重い処分か。</p>	<p>提出期限内に、資料の作成が出来ないということであった。</p> <p>入札条件に違背し国の事務を停滞させたとして、「不正又は不誠実な行為」の運用中、一番長い期間である。</p>	

	意見・質問	回 答
<p>委員からの 意見・質問</p> <p>それに対する 回答等</p>	<p>【抽出案件について】</p> <p>建設工事について</p> <p>(一般競争)(設計施工一括発注方式)</p> <p>〔横瀬貯油所(22)試運転場整備工事〕</p> <p>受注者の21年度工事の技術評価点よりも22年度工事の技術評価点が高くなっているという説明だが、どのような理由が考えられるのか。</p> <p>総価契約単価合意方式ということで、業者見積を主体にしているところと、局側の積算単価をどのように勘案して積算しているのか。</p> <p>こういった特殊工事の要求性能を満たせるような企業の技術開発を継承するという点から、積算価格が高くなるということもあるのか。</p> <p>総価契約単価合意方式について、業者見積の妥当性等、単価合意のルーチンをしっかり定めておく必要がある。</p> <p>(一般競争)</p> <p>〔横瀬貯油所(22)整備格納庫新設等建築その他工事〕</p> <p>入札の無効が4者いるが、無効の理由を説明されたい。</p>	<p>前回は技術提案数が少なく、採用された技術提案が1提案しかなかったが、今回は5提案が採用となったため評価点も高くなっている。</p> <p>業者の提出した見積の妥当性を証明するものが必要となるが、無い場合は現状を勘案して局側の積算基準に基づいて積算している。</p> <p>技術的検証と言うか、技術力が価格にどれだけ反映されているかということが問題となってくるが、将来的に多数の企業が入札に参加する可能性があれば、競争性がさらに確立されると思われる。</p> <p>了解した。</p> <p>入札価格が調査基準価格を下回ったので、品質確保、施工体制確保を確認するために追加資料の提出を求めたが、資料の提出が行われなかったため、入札に関する条件に違反した入札として、入札を無効にしたものである。</p>

	意見・質問	回 答
<p>委員からの 意見・質問</p> <p>それに対する 回答等</p>	<p>特定JVの2者が入札に参加しているが、本件の場合、特定JVを結成することによって、どのようなメリットがあるのか。</p> <p>総合評価方式は、「価格」と「技術」が総合的に優れた者を選定するため、価格のウエイトと評価点のウエイトを、どう勘案するか難しいところだが、加算点1点がどのくらいの価格差になったのかということは考えるのか。</p> <p>評価点が高ければ価格が高くても落札することができるため、評価の透明性、適正性というところを、この入札監視委員会で審議していかないといけない。</p> <p>〔築城飛行場周辺地区除草工事（1工区）〕</p> <p>〔築城飛行場周辺地区植栽撫育管理工事（2工区）〕</p> <p>植栽撫育管理工事の防衛局と業者の積算比較において、消毒作業の項目では、業者は、局積算の1/4の金額を入れてきている。この金額で満足な作業が出来るのか。</p>	<p>最近では、特定JVでの参加は非常に少なく、本件では、代表者以外の構成員は、単体として入札に参加できる資格審査数値を満たしていないため入札に参加することができないが、特定JVを結成することにより特定JVの構成員として入札に参加することができる。</p> <p>事案事案で変わってくるが、1位と2位の入札価格によって1点の価格差が決まってくる。</p> <p>了解した。</p> <p>低入札調査時の聴き取り調査においては、落札業者は、各項目ごとではなく、トータルとして予定価格の見込額を予想し、前回までの落札率を加味して入札額を決定しており、業者の積算内訳としては、最低限の実施可能額を記入していると聞いている。</p> <p>当局としては低入札ということもあり、普段以上に現地に足を運び監督し、消毒の際には立会等を行うなど、消毒作業について確認（検査）しており、これまでに問題になったことはない。</p>

	意見・質問	回 答
<p>委員からの 意見・質問</p> <p>それに対する 回答等</p>	<p>業者の積算がそのような内容であれば、もっと厳密に積算するように指導すべきと思う。そうすれば、落札率が少しは改善されるのではないか。</p> <p>築城の低入札については、今までも再三審議してきたところであり、本省の同委員会でも、築城の低入札について問題視されていると聞いている。中央で動きがあれば教えていただき、それを基に審議していくことになると思う。</p> <p>〔新田原飛行場周辺地区(22)植栽地撫育管理工事〕</p> <p>説明図面上、飛び飛びに作業地域があるようだが、これは、受注者と相談しながら合理的な作業順序や区画を決めて行っているのか。</p>	<p>業者には、厳密に積算するよう指導することとしたいが、業者は、落札するために、これまでとあまり変わりなく従来落札率を念頭に置いた積算をしていくことが予想されるので、直ちに、落札率が改善されるかは分からないが、業者には、もっと厳密に積算するよう指導することとしたい。</p> <p>了解した。</p> <p>国有地が点在しているため、区画が飛び飛びになっているものである。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義案件数		0件	(審議概要)
工 事	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
業 務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
		意見・質問	回答
委員からの 意見・質問  それに対する 回答等		【内訳明細書点検結果について】  特になし。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	
3. 入札結果の事後的・分析結果について(公正入札調査会議への報告内容の確認等)			
審議概要		1. 順位不動の分析 2. 落札率・応札率の分析 3. 低落札/不調事案の分析調査項目別の平均落札率等の分析	
		意見・質問	回答
委員からの 質問・意見  それに対する 回答等		特になし。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	